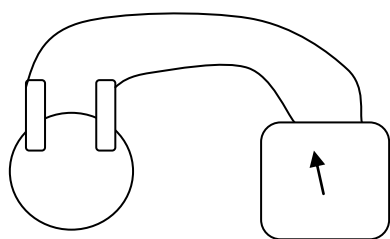


# ひたち科学探検少年団第3回活動報告

日時：平成24年7月22日（日）9時～11時半

場所：教育プラザ2階 日立理科クラブ

今回は、電気を作る実験です。まず、電極となるアルミ板と銅板を用意し、グレープフルーツ、大根、玉ねぎに順番に差し込み、電気がどのくらい生まれるかを測りました。



グレープ  
フルーツ

電圧計



グレープフルーツ、玉ねぎ、大根と電極を入れる材料を換えてみましたが、できた電気は同じような電圧で約0.9ボルトでした。

つぎに、容器に水を入れ水に溶ける食塩の量を換えて行くとどのように電圧が変わるかを実験しました。食塩が0%、25%、50%、75%、100%と溶ける食塩の量を増やして行くと、電圧は増えて行きますが、25%以上ではあまり変化はありませんでした。



最後に、アルミ фольドと活性炭で電池を作ってみました。アルミ фольドの上にティッシュペーパーを敷き、そこに活性炭をまき、その上にアルミ фольドのをせてサンドイッチを作りました。ティッシュペーパーに食塩水をしみこませて上から手で押してみると電気が生まれました。サンドイッチを2段に重ねるとさらに電圧が高くなることが分かりました。この電池でメリーゴーランドがよくまわりました。



参加者は以下の通り

団員：20名

指導員：3名